

第3課 「之後」與前提：てはじめて・上 (で)・次第・て以来／てこのかた・てからで ないと

第3課對應《新完全マスター N2》第1部「I ことがらを説明する」的第3課，主題是「在某件事之後」。N4 的～てから（做完...之後）是基礎；N2 要再細分幾種「之後」：經歷過才第一次明白的～てはじめて、把前項當前提再做的～上（で）、一...就馬上做的～次第、自從...一直持續到現在的～て以来／～てこのかた，以及「不先...就不能...」的～てからでないと／～てからでなければ。

■ 今課目標

- 用～てはじめて 表達「經歷過 A 之後，才第一次發覺／實現了某事」。
- 用～上（で） 表達「先做好 A 作為前提，再做 B」，並和第6課的～上（に）區分。
- 用～次第 表達「A 一實現，就馬上做 B」（書面），後接希望或請求。
- 用～て以来／～てこのかた 表達「自從 A，一直持續到現在」。
- 用～てからでないと／～てからでなければ 表達「不先做 A，就無法做 B」。

一、～てはじめて：經歷過才第一次...

■ 有了某經歷，才出現以前沒有的事

～てはじめて 表示「經歷了 A、或到了 A 這個狀態之後，才第一次發生、察覺或實現了以前沒有的事」。後句多是「發覺、明白、實現」一類的內容。

■ 形式規則

動詞て形 + はじめて。後句多為「才發覺、才明白、才實現」的內容。

■ 例句

1. 親になってはじめて、親のありがたさがわかった。
→ 當了父母之後，才第一次明白父母的恩情。
2. 大きな失敗をしてはじめて、準備の大切さに気づいた。
→ 吃了一次大虧，才察覺到準備的重要。
3. 実際に被災地を訪れてはじめて、報道との違いを実感した。
→ 親自走訪災區之後，才切實感受到和報道的落差。
4. 入院してはじめて、健康のありがたみが身にしみた。
→ 住院之後，才深深體會到健康的可貴。

二、～上（で）：以...為前提，再...

■ 先完成準備，再做下一步

～上（で）表示「先做好 A 作為前提或準備，再根據 A 的結果去做 B」。A 是有意識的步驟，前後同一主語，語氣比 ～てから 鄭重。要和第 6 課的 ～上（に）（不只...而且...）分開。

■ 形式規則

動詞た形／名詞＋の＋上（で）。前後同一主語；B 是根據 A 的結果而做的、有意志的行為。理所當然的先後順序（如「起床後刷牙」）不用。

■ 例句

1. 契約内容をよく確認した上で、サインしてください。
→ 請先仔細確認合約內容，再簽名。（動た形）
2. 両者の意見を聞いた上で、結論を出したいと思います。
→ 我想先聽過雙方的意見，再下結論。
3. 面接の上で、採用するかどうかを決めます。
→ 經過面試之後，再決定是否錄用。（名詞＋の）
4. ご家族と相談の上、お返事ください。
→ 請和家人商量過後再回覆。（鄭重）

三、～次第：一...就馬上...

■ 前項一實現，立刻做後項

～次第 表示「A 一實現，就馬上做 B」，是書面、鄭重的講法。A 是「時候到了自然會發生」的事（消息傳到、準備好、結束等）；B 接說話人的希望、意向或請求，不接已發生的過去。

■ 形式規則

接續：V.ます + 次第。接「時候到了自然會實現」的瞬間（わかる、できる、終わる 等）；後接希望、意向或請求，不接過去。屬書面語。

■ 例句

1. 準備ができ**次第**、ご案内いたします。
→ 一準備好，就馬上為您帶位。
2. 先方から返事が届き**次第**、すぐにお知らせします。
→ 對方一回覆，我就立刻通知您。
3. 雨がやみ**次第**、試合を再開する予定です。
→ 雨一停，就預定重新開賽。

四、～て以来・～てこのかた：自從...一直...

■ 從過去某一刻持續到現在

～て以来／～てこのかた 表示「自從 A 之後，一直持續同一個狀態到現在」。A 接過去的某個時點（不用太近的過去）；後句是「一直持續到現在」的內容，不能講未來。～てこのかた 較鄭重、書面。

■ 形式規則

動詞て形 + 以来／このかた。接過去某時點（不用太近的過去）；後接「一直持續到現在」，不接未來。

■ 例句

1. 日本に来て以来、一度も国に帰っていない。
→ 自從來了日本，一次都沒有回過國。
2. あの本を読んで以来、彼の考え方に影響を受け続けている。
→ 自從讀了那本書，就一直受到他想法的影響。
3. 大病をしてこのかた、食事には人一倍気をつけている。
→ 自從生了一場大病，在飲食上就比別人加倍注意。

五、～てからでないと・～てからでなければ：不先...就不能...

■ 必要的前提

～てからでないと／～てからでなければ 表示「如果不先完成 A，B 就無法成立／不能做」。後句一定帶否定或「做不到」的意味（～できない、～てはいけない、～は無理だ等）。

■ 形式規則

動詞て形 + からでないと／からでなければ。後句一定是否定或「做不到」的內容。てからでなければ 語氣稍正式。

■ 例句

1. 上司の許可を取ってからでないと、資料を外に出せない。
→ 不先取得上司批准，就不能把資料拿到外面。
2. 体調が完全に戻ってからでなければ、激しい運動はできません。
→ 身體不先完全康復，就不能做劇烈運動。
3. 値段を比べてからでないと、どれを買うか決められない。
→ 不先比較價錢，就決定不了買哪一個。

六、常見錯誤與總整理

「之後」各形整理

句型	意思	接續
～てはじめて	經歷 A 後，才第一次（發覺／實現）	動て形＋はじめて
～上（で）	以 A 為前提，再做 B	動た形・名の＋上で
～次第	A 一實現就馬上做 B（書面）	ます-stem＋次第
～て以来／てこのかた	自從 A，一直持續到現在	動て形＋以来
～てからでないと	不先做 A，就不能 B（後接否定）	動て形＋からでないと

■ 常見錯誤

- **×** 卒業して以来、来月帰国する予定だ。
○ **卒業して以来、一度も帰国していない。**
て以来 後接「一直持續到現在」，不接未來的事。
- **×** さっき家を出て以来、雨が降ってきた。
○ **家を出たとたん、雨が降ってきた。**
て以来 不用於太近的過去；瞬間緊接用 たとたん（第1課）。
- **×** 資料が届き次第、すぐ送りました。
○ **資料が届き次第、すぐ送ります。**
次第 後接希望、意向或請求，不接已發生的過去。
- **×** 許可を取ってから、資料を外部に出せない。
○ **許可を取ってからでないと、資料を外部に出せない。**
「不先...就不能...」要用 てからでないと；只用 てから 是單純的「之後」。
- **×** この用語は難しい上で、内容もよくない。
○ **この用語は難しい上に、内容もよくない。**
「不只...而且...」用上（に）（第6課）；上（で）是「以...為前提」。

自己輸出：用 てはじめて・上（で）・次第・て以来・てからでない と 各寫一句。可寫一次親身經歷、一個工作流程，或一件自從某時就持續的習慣。
